

新環境クリーンセンター環境学習施設 運営活動ワーキンググループ			第2回
打合せ議事録			
打合せ日時	平成30年11月16日(水) 19:10~20:50	発議者	川崎重工業・クリーン工房
打合せ場所	富士市民活動センター	記録者	クリーン工房 二井
出席者	富士市市民(市民)	川崎重工業(KHI) クリーン工房(CKB)	
	敬称略・順不同	敬称略	
	(市民) 篠原、石原、時田、長谷川、稲葉 (準備事務局) 今屋敷、鳥谷、熊谷 (8名)	(川崎重工) 谷口 (クリーン工房) 江頭、張替、二井 (4名)	
	(NPOエコデザイン市民社会フォーラム) 坂本 (1名)		
議題	NPOエコデザイン市民社会フォーラムよりお知らせ 1. あいさつ 2. 議事録及び検討事項の確認 3. 諸元表の説明 4. 意見交換及び情報交換 5. その他(まとめ)		
提出資料名	提出資料名 (KHI・CKB → 市民)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回新環境クリーンセンター環境学習施設 運営活動WG 次第</li> <li>・第1回新環境クリーンセンター環境学習施設 運営活動WG 議事録</li> <li>・運営活動ワーキンググループ検討項目リスト</li> <li>・運営活動WG 諸元表</li> </ul>		
	受領資料名 (坂本氏 → 市民)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行事例バス研修企画書</li> </ul>		

項目 No.	発言者	打 合 せ 内 容	確認欄	
			市民	KH I CKB
1	坂本	<p><b>先行事例バス研修企画に関するお知らせ</b></p> <p>富士市の環境学習施設が、豊田市環境学習施設エコットをモデルにしているところもあり、NPO法人エコデザイン市民社会フォーラムが市より業務委託を受けて、施設の視察見学を実施する。</p> <p>昼食は、環境施設の近くの地産地消レストランで食べる予定、昼食代に関しては、各自で負担して頂けるとありがたい。</p> <p>帰りは、お土産を買う時間も考え、ゆっくりと途中休憩を挟みながら帰ってくる予定。</p> <p>見学の日程候補は、平成31年1月19日か26日で考えている (当日の参加者の方から多数決により) →1月19日で見学を予定する</p>	了承	
	CKB	あいさつ		
	2	CKB		
	KHI	<p>建設現場の見学は、市の許可を得て日程を決めてKHIで行っていく。日程の配信は、市主催の意見交換会かメールでの配信かは決まっていないが、市民に向けて配信を予定している。</p> <p>現在工事中の為、安全なエリアから遠目で見学になるが、ヘルメット等安全帯の着用が必要になる。ヘルメットは、KHIで用意する。駐車スペースも限られるため、乗り合い等で極力お越しいただきたい。日程調整は、できれば平日でお願いしたいが、平日働いている方も多くいらっしゃるので日曜日で予定している。時期は暖かくなった4月～6月頃で調整を行う。</p> <p>これとは別に、小学生の親子連れの見学会も実施予定である。</p>	了承	
	KHI	<p>工事現場のHPを情報共有の場として活用できるかという問い合わせについては、議事録やみんなの会の資料等のアップでの活用は可能であるが、掲示板としての活用は不特定多数の活用があると、収集がつかなくなってしまうので、ご遠慮いただきたい。</p> <p><b>【後日追記】</b></p> <p>年明け1月以降には活用できるように、12月中にHPリニューアル作業を進めます。</p>		

項目 No.	発言者	打 合 せ 内 容	確認欄	
			市民	KH I CKB
3	CKB	<p><b>諸元表の説明</b></p> <p>各施設の諸室に対して、市の要求水準書に基づいて事業者提案を反映している。</p> <p>まずは、これらの提案内容を実現させていくところが前提となる。</p> <p>各プログラムは、実際に施設を活用したい方に募集を募りたい。</p> <p>またプログラム実施については、下記の2通りの考えで進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者で行うプログラム事業</li> <li>・施設を活用し市民団等が行う事業（別紙参照）</li> </ul> <p>本日は、施設を活用し市民団体等が行う事業内容について話を進めていく。</p> <p>具体的なプログラム内容の什器備品は、すでに活動されている方、実際に活動する方の意見を聴取しながら、選定を進めていきたい。</p> <p>また、これらのプログラムを実際にできる方がいるか、什器備品がどれくらい必要かを個別でヒアリングを行い、事業者予算内に納めていきたい。</p> <p>個別対応した内容については、運営活動WGで発表し情報共有を行いまとめていく。</p> <p>前回のWGの訂正事項として、【1.施設の運営について】と【2.施設での活動について】の同時並行で協議を進めていくと発言したが、とりあえずは、【2.施設での活動について】の内容を中心に協議を進めていく。</p>		
4	準備事務局 CKB KHI 市民 CKB 市民 CKB 市民 CKB 坂本	<p>【2.施設での活動について】は来年の3月までにまとめ、【1.施設の運営について】は4月以降に話を進めていくということか。</p> <p>→4月以降に指定管理者として行っていく予定である。</p> <p>森林環境創造ゾーン（ビオトープ）は除いている。</p> <p>事前に配布された諸元表を基にエコづくりの会が作成した「くるくるリユース」の提案を作成したが見ているか。</p> <p>1. 事業プログラムを決める 2. 備品調整（諸元表と比較） 3. 備品の仕様の想定（保管スペースや洗浄、貸出量等）等</p> <p>→まだ拝見していないが、要求水準書は読んでいる。最終的に予算と想定の中身の差を個別でヒアリングを行い進めていきたい。</p> <p>エコづくりの会が作成したものをもとに環境啓発計画はできている。</p> <p>→諸元表とエコづくりの会が作成した資料の間に要求水準書がある。</p> <p>プログラムが見えてこないと言ったと什器備品が決まってこない。</p> <p>→提案内容を実現させていくための活動者を募りたい。</p> <p>市の要求水準書に基づき作成しているが、手すき和紙作り（牛乳パック使用）と手すき和紙作り（こうぞ、みつまた使用）と同じ手すき和</p>		

項目 No.	発言者	打 合 せ 内 容	確認欄	
			市民	KHI CKB
	CKB	紙作りがあるが両方達成しなければいけないのか。 →事業者提案の為、まずは全て達成する努力を行います。プログラムを行う方がいなかった場合は、市と協議を行い代替えプログラムの可能性もある。		
	準備事務局	エコづくり手すき和紙作り（牛乳パック） →吉原筑紫の障害者の就労支援施設の生活介護で行っている。 和風づくり →エコづくりの佐野さんが作っている。 古着のリメイク →色々な方が行っている。 手芸 →竹内さんの奥さんが行っている。 石鹸・ろうそく →富士キャンドル・駅中筋の作業所が行っている。 染物 →吉原筑紫の支援施設が作っている。		
	CKB	上記の様な情報提供を基にプログラム内容を紐づけしていき、CKBが個別でヒアリングし、具現化を行っていく。		
	市民	別紙の木工教室の備品が各1個になっている為、参加者に合わせた数で提案すべきではないか。		
	KHI	→共通品は表に出していない為、参加者により道具の数は対応していく。		
	市民	プログラムの実施者は備品の数量により参加人数を募る考えが強い。その為、何個用意できるかをはっきりした方が良い。		
	市民	事業プログラムを作成してからではないと個数が決まらない。		
	KHI	→諸元表は想定が無い状態で備品のリストを作成した為、個数は正解ではない。知見がある人にヒアリングを行い決めていきたい。		
	準備事務局	プログラムの実施者への運営活動WG参加への声掛けは行っている。		
	市民	活動の拠点に困っていない為、誘うと拒否反応が出る。 紹介し話を聴けば教えてはくれるが、場所はこだわりが無い為、現在の場所で満足してしまう方が多い。		
	CKB	→オープンした時にテーマ性を持ち一緒に参加する方を募集したい。		
	坂本	講師のお声掛けはできるのか。		
	CKB	→具体的には指定管理者にならないと出来ない。		
	市民	出来ない場合は他のプログラムを考えるか辞めるのか。		
	KHI	→今後の4月以降に市との協議を行う。必要な道具を整理する事を今年度の目標としている。		
	市民	プログラムの実施者を集める所管はどこなのか。		

項目 No.	発言者	打 合 せ 内 容	確認欄	
			市民	KH I CKB
	CKB	→川崎重工業とクリーン工房である。		
	市民 KHI	諸元表の別紙のプログラム項目は全てですか。 →項目は全て記載している。		
	市民 CKB	竹細工やクラフト教室が入る余地はないのか。 →木工教室を広く解釈すれば行える。		
	準備事務局 CKB	現在の項目名より、広がりがあるので項目に変更してはどうか。 →指定管理者の提案としてプラスαの業務を行いたい。 例) クリスマスの時期には竹の明かりを活用しイルミネーションを行い集客効果に繋げる等-		
	準備事務局 CKB	修理再生ゾーンの修理工房は誰が行うのか。 →シルバー人材センターで考えている。		
	準備事務局 CKB	シルバー人材センターにはお金が必要になるのか。 →業務委託事業になる為必要になる。		
	準備事務局 CKB	もっと面白いことができる人がいれば対応可能なのか。 →3Rの一環として、粗大ゴミを修理し再度販売する仕組みになっている。		
	準備事務局 CKB	修理再生ゾーンの工具等は一般の人には開放しないのですか。 →一般の人には開放はしない。		
	準備事務局 CKB	持込での修理再生は可能なのか。 →粗大ゴミとして工場に持ち込まれたものを修理し、循環啓発棟で展示し販売を行う。		
	準備事務局 CKB	持込により修理を行った方が良いと思う。 →壊れた物を治すのはプログラム等で考えていきたい。 指定管理者としての提案になる。		
	市民 CKB	今後はプログラム毎に書式を作成し、対話を行ったらどうか。 →今回のプログラムに対しヒアリングのフォーマットを作成し、次回の運営活動WG(12月12日(水))までに中身を固めていきたい。		
	市民 CKB	CKBが事業プログラムを作成した後、市民から声掛けを行う。 その手法としてチラシがあれば声掛けを行いやすい。 →色々な手法があるが、最終的に欲しい情報は1つの為、フォーマットは1つで進めたい。		
	市民 CKB	今後は運営活動WGのネットワークを活用したらどうか。 →スピード感がある為、是非お願いしたい。		
	市民 CKB	フォーマットを作成している間に何か出来る事があるのか。 →実施者の具体的な部分が明確になっている為、事前にアナウンスを		

項目 No.	発言者	打 合 せ 内 容	確認欄	
			市民	KH I CKB
		お願いしたい。		
5		<b>その他（まとめ）</b> 今後は【2. 施設での活動について】をメインで進めていく プログラムの実施者に備品・什器の意見聴取を行っていく 意見聴取のフォーマットの作成を行う 個別対応は運営活動 WG の参加者に依頼（必要な場合は事業者が対応）		
		<b>次回予定</b> 第 3 回 新環境クリーンセンター環境学習施設 運営活動WG 平成 30 年 12 月 12 日（水）19：00～ （場所：富士市民活動センター）  以上		